

〔海況概要〕

今週の本県近海の表面水温は、10～18℃台を示し、平年並み～やや低めの水温でした。

〔漁況概要〕

- 中小型まき網――一月夜間とシケのため出漁日数が少なかった。西彼地区では、マサバなどが1日1統当たり4トンの水揚げで、前週の67%（前年を下回った）。北松南部地区では、マサバなどが1日1統当たり31トンの水揚げで、前週の1.9倍（前年を上回った）。
- 定置網――五島魚目地区では、ブリなどが1日1統当たり805kgの水揚げ。対馬西岸地区では、マガツオ・ウスバハギなどが1日1統当たり14kgの水揚げ。
- 一本釣――北松宇久地区ではブリが1日1統当たり109kgの水揚げで、前週の62%（前年並み）。

〔日本海スルメイカ情報〕

今期（1/15～1/19の5日間）沖合イカ釣（船凍船）は、対馬沖～浜田沖で操業。沿岸イカ釣（氷蔵船）は、能登半島沖～佐渡沖で操業。鳥取県西部（沖合船）入港なし。

（漁業情報サービスセンターより）

〔お知らせ〕

漁海況通信「第4-4号 令和3年度 第1回 対馬暖流系マアジ・さば類・いわし類長期漁海況予報」を発表しました。

漁海況週報や漁海況通信は、長崎県庁ホームページ「地方機関 総合水産試験場」の「漁海況情報」からご覧いただけます。

<https://www.pref.nagasaki.jp/section/suisan-shiken/index.html>